

2023年

地理情報標準認定資格

中級技術者講習会・認定試験申込要領

■ オンライン申込登録期間

申込登録開始日時	2023年8月17日(木) 12:00
申込登録終了日時	2023年9月22日(金) 17:00

■ 申込書受付期間（メール・郵便消印有効期間）

申込書受付開始日	2023年8月17日(木)
申込書受付終了日	2023年9月25日(月)

■ 受講・受験料の振込期間

振込受付開始日	2023年8月17日(木)
振込受付終了日時	2023年9月28日(木) 15:00

■ 講習テキスト閲覧サイトの公開予定

全受講者対象	2023年9月28日(木)
--------	---------------

■ 講習会

2023年10月19日(木) 10:00 ～ 2023年10月21日(土) 12:00
--

■ 認定試験（試験説明 13:45～14:00）

2023年10月21日(土) 14:00～16:00

講習会・認定試験実施機関

公益財団法人 日本測量調査技術協会

お申込みフロー

1. 中級技術者講習会・認定試験のお申し込み P.3



2. オンライン申込フォームの入力・送信 P.3



3. オンライン申込の受付確認の受信・書類 DL P.3



4. 申込書類の作成 P.4



5. 受講・受験料の振込と申込書の送付・書類審査・ P.14



6. 受講・受験票の受信 P.15



7. 受講・受験 P.16

※フローの1～3までは次ページ「お申し込み手続きの手順」
を、4～7までは各ページをご覧ください。

1.2.3. お申込み手続きの手順

- お申込み手続きの手順を下表に記します。

手続きの手順		申込者様の行う手続きの説明
1	中級技術者講習会・認定試験のお申し込み	地理情報標準認定資格 Web サイトの「認定試験申込み」ボタンからお申し込み手続きに進みます。 https://www.sokugikyo.or.jp/geographic_information/index.html
2	オンライン申込フォームの入力・送信（個人情報取り扱いの承諾）	受講・受験の申込に必要な事項をオンライン申込フォームにて入力します。個人情報の利用・利用目的に同意して送信します。 ※入力中に締切時刻を過ぎた場合は受付できません。ご注意ください。
3	オンライン申込の受付確認メールの受信／申込書類等の URL 受信・ダウンロード	送信後、入力したメールアドレス宛てに自動返信があります。その後、3営業日以内にオンライン申込フォームの入力内容が記載された申込書（PDF形式）、必要書類の格納先 URL 及びパスワードがメールで届きます。URL リンク先から書類をダウンロードします。（自動返信、及び 3 営業日※を過ぎても申込書の URL メールが届かない場合は、認定資格係宛にお問合せください。）
4	申込書類の作成	申込要領に従って記入し、顔写真の貼り付け等を行い、申込書・業務経歴書を完成させます。また、必要な証明書類を準備し、PDF 化、もしくは添付用紙に貼り付けをします。
5	申込書の送付／受講・受験料の振込／書類審査	完成させた申込書・業務経歴書、添付書類を当協会の認定資格係宛に PDF（暗号化でも受理可）でメール送信または、メール送信できない場合は簡易書留で送付します。 指定の口座に、受講・受験料の振込を行います。 振込名義人の記載： 例：受験番号が 2xSMF001TK 氏名が地理太郎さんの場合 ⇒「001 チリタロウ」 注意：振込名が会社名や氏名のみになる場合は、事前にご連絡ください。 ※申込書の送付と、受講・受験料の振込は、日程に余裕を持ってお願いします。申込者の受講・受験の妥当性を審査します。
6	受講・受験票の受信	受講・受験票をメールで受信します。講習対象者には、申込締切日以降にテキストのサイト（ダウンロード、印刷可）メールを配信します。事前学習を推奨します。
7	受講・受験	受講・受験票を印刷の上、講習・試験に参加します。

4. 申込書類の作成

4.1. 申込書の作成

6 ページの記載例と以下の事項を参照して、申込書を完成させてください。

1 か所でも記入漏れがある場合は、受理が出来ません。必ず送付する前に確認してください。

- ダウンロードした PDF 形式の申込書の印字内容を確認してください。誤りがある場合には、必ず赤字で修正してください。訂正印は不要です。
- 6 ページの記載例を元に下記事項に注意して記入します。
 - ①作成日は、申込書を作成した年月日を記入してください。
 - ②捺印は不要とします。ただし、メール送信が不可で、郵送する場合は捺印してください。
 - ③全ての手続きやご連絡事項は、現住所の e-mail 欄のメールアドレスへ送信します。また、勤務先又は在学校のメールアドレスをお持ちの方は、「勤務先又は在 school」の住所の e-mail 欄にメールアドレスを記入してください。その際、次の点にご注意のうえ、アドレスを確認してください。

【注意事項】

1. **添付ファイルが確実に受け取れるメールアドレスを記入してください(携帯電話会社のキャリアメール等は不可)。**
2. 迷惑メール防止のためドメイン設定(受信拒否設定)をされている場合、受講・受験に必要なメールをお送りする事が出来ません。必ず「sokugikyo.or.jp」を指定受信設定にしてください。
3. 添付ファイルや URL 付きのメール受信設定は、必ず受信可能に設定してください。
4. 特に **Gmail 等のフリーメールは、迷惑フォルダーへの移動、またはフィルター処理による添付ファイルやメールの削除等になる事があります。必ず受信設定を再確認してください。**
5. 申込フォーム送信後、自動返信、及び**3営業日***を過ぎても受付確認メールが届かない場合は、認定資格係宛にお問合せください。

※営業日・時間: 平日 9:00~17:00 休日: 土日祝祭日、年末年始

- ④勤務先又は在 school がある場合は、記入してください。
- ⑤郵送物の送り先を指定してください。現住所・勤務先以外をご希望の場合は、必ずその他へチェックを入れ、ご希望の住所を記入してください。特に勤務先住所を郵送物の送付先とする場合は、必ず**住所、勤務先名、部署名**まで漏れなく記入してください。
※あて先不明による返送が大変多くなっています。
- ⑥申込書の**受講・受験希望区分及び希望会場**は、次の要領で記入してください。

【記入事項】

1. 受験希望区分は、「中」を記入してください。
2. 「受講受験・再受講受験・受講免除」は、該当する申込の箇所へ○印で囲んでください。
3. **希望会場**を記入してください。

- ⑦**証明写真は、撮影後 6ヶ月以内のもので、写真画像は鮮明に見えるようにしてください。**

申込書の PDF がメール送信不可で郵送する場合は、写真裏面には、紛失防止として氏名、希望会場、受験番号を記入してください。受験番号は、『※受験番号』の欄に印字してあります。

4.2. 受験地

2023 年中級技術者講習・認定試験の受験地は以下のとおりです。

ご希望の受験地の所在地をご確認ください。

受験地	会場
東京会場	会場名：日本教育会館 707 号室 住所：〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 URL： https://www.jec.or.jp/access.html
大阪会場	会場名：エル・おおさか 研修室 2 住所：〒540-0031 大阪府中央区北浜東 3-14 URL： https://www.l-osaka.or.jp/access/

※申し込み後にやむを得ない理由で受験地の変更をされる方は、認定資格係宛にメールにてお問合せください。

※受付状況により、会議室の変更の可能性があります。その際には予めご連絡いたします。

2023年 地理情報標準認定資格講習会受講・同認定試験受験申込書

西暦2023年 8月 13日

地理情報標準認定資格講習会受講・同認定試験受験したいので関係書類を添えて申し込みます。

フリガナ	チリ タロウ		性別	(男)・女
氏名	地理 太郎	生年月日	西暦 1986年 1月 1日	
現住所	(〒999-9999) 埼玉県鹿谷市9丁目99番9号 マンション名等 地理マンション909号室 電話番号 0485-99-9999 e-mail chiri_taro@abcde.co.jp			
勤務先 又は 在学学校	名称	測技協株式会社 技術部 技術一課 課長 (役職名・学部・学科・専攻・研究科等)		
	住所	(〒169-9999) 東京都新宿区高田馬場9-99-99 測技ビル6F 電話番号 03-9999-9999 e-mail chiri_taro@oo.co.jp		
郵送物の 送付先	<input type="checkbox"/> 現住所 ※いずれかを選択し✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ※現住所もしくは勤務先以外をご希望の場合は下記にご記入ください。 (〒888-9999) 千葉県舟橋市99丁目99番99号 マンション名等 地図マンション888号室			
最終学歴	(学校名・学部・学科・専攻・研究科等)	年次	西暦	
	測技協大学 理学部 自然地理学科		2008年 3月卒業・修了	
受講・受験希望区分 希望会場	<input type="radio"/> 中級技術者 <input checked="" type="radio"/> 受講受験 <input type="radio"/> 再受講受験 <input type="radio"/> 受講免除 <input type="radio"/> 東京会場 (いずれかにお付け下さい)			
実務経歴	業務経歴書による			

※取得した個人情報、講習会等に関する事務処理以外には使用致しません。

写真
6ヶ月以内に上半身
脱帽で撮った
4cm×3cm
の写真で、本人と確認
できるものを貼付

※受講希望区分	受講受験・再受講受験・受講免除
※受講・受験番号	2xSMF999TK
※受付年月日	
※簡易書留番号	※記入しないでください
※受験地	札・仙・東・名・大・福
※受講受験料入金日	

注意事項: 1) 各区分の受験資格要件となる資格を証明する書類を添付してください。

2) 講習会受講免除の申請を行う場合は、当該書類を添付してください。

3) PDFでメール送信してください。

4) メール送信の場合は捺印不要ですが、郵送する場合は捺印してください。

4.3. 業務経歴書の作成

8,9 ページの記載例と以下の事項を参照して、業務経歴書を作成してください。

受信した業務経歴書は、PDF 形式と Word 形式の 2 種類があります。どちらか一つのファイル形式を使って完成させてください。

※過去に中級試験を受験した方は、過去年度の受験票の添付をもって業務経歴書及び証明書等の提出に代えることが可能です。(様式 1-3-2 号)2023 年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙)

- 8 ページの記載例を元に下記事項に注意して記入します。
 - ①氏名・現住所・勤務先・勤務先住所を記入してください。
 - ②業務経歴の記載例。修士課程、博士課程の在学期間を 2 年まで算入することが出来ます。研究内容を記載します。経歴に算入する際には、修了証書等の写しの提出が必要となります。(詳細は 4.4【受験資格証明書類の準備】を参照)
 - ③業務経歴の記載の例。業務内容で記載する場合には、所属先、及び具体的な業務内容を記載します。
 - ④業務経歴の記載の例。業務名で記載する場合には、計画機関名、及び業務名(担当分野)を記載します。公共測量の場合、製品仕様書作成の経験があれば明記してください。
 - ⑤実務期間の合計を年月単位で合計します。受験には以下の経歴が必要です。
 - ・初級技術者試験の合格者……………経験年数 2 年以上の経歴
 - ・上記以外の受験者……………経験年数 5 年以上の経歴
 - ⑥勤務先から、代表者権限を持つ証明権者(代表者)による証明【公印】を受けます。代表者権限を持つ証明権者(代表者)とは、業務経歴を証明できる役職者(社長、所長、局長等、または証明権限を委任されている役員、総務・人事部長等)を指します。前職の経歴を含める場合の証明印は、原則、現在の勤務先の証明印となります。

(様式1-2号)

2023年 地理情報標準認定資格講習会・同認定試験 業務経歴書 (中級)

地理空間情報の整備、管理、運用等に関する業務経歴書		
氏名 地理 太郎	現住所 〒999-9999 埼玉県鹿谷市千吉9丁目9番9号 地理マンション909号室	
勤務先 測技協株式会社	勤務先住所 東京都新宿区高田馬場9-99-99 測技ビル9F	
勤務先所属 又は発注者	業務内容 又は業務名 (担当)	実務期間 (※西暦でご記入ください)
測技大学大学院	UAVを使用した測量に関する研究	2010年 4月～ 2012年 3月
測量株式会社 技術部	大縮尺地形図の図化・編集	2012年 4月～ 2013年 3月
埼玉県鹿谷市	2,500分1都市計画図作成業務委託 (主任技師) 製品仕様書作成	2013年 4月～ 2014年 3月
測技協株式会社 技術部技術1課	千葉県浦高町 2,500分1 都市計画図作成業務委託	2014年 5月～ 2015年 3月
神奈川県清流村	神奈川県清流村土地評価基礎資料作成業務 (平成27年4月～31年3月)	2016年 4月～ 2019年 7月
		年 月～ 年 月
実務期間合計		計 8年 3月
上記内容に相違ないことを証明する。		
	証明機関の名称 測技協株式会社 代表者氏名 測技 太郎	

記載上の注意

- この業務経歴書は、所属先の代表者から証明を受けてください。証明印のないものは無効となります。用紙が複数枚にわたる場合は、ホチキス留めをして一番最後のページに証明機関のご捺印をお願いします。
- 業務内容は、地理空間情報の整備、管理、運用等に関する実務内容又は業務名等の技術的な実務経験を記入してください。その上で実務期間の累積年数を記入してください。
- 実務期間の合計は、中級技術者は5年以上が必要です。ただし、初級技術者試験の合格者は2年以上が必要です。
- 実務期間に大学院を含める場合は、JABEE修了証、学位記、大学院卒業(修了)証書のいずれかの写しを(様式1-3-2号)に貼付して提出してください。
- 過去に同じ級を受験したことがある方は、過去の実験を証明するものの提出をもって本様式の提出

に代えることが可能です。

実務期間の計算例

勤務先所属 又は発注者	業務内容 又は業務名（担当）	実務期間 （※西暦でご記入ください）	実務期間 年数
例 1：複数の物件工期が全く同じ場合は、どちらかの物件の実務期間と年数を記す。			
測技県	測技県都市計画基礎調査業務委託	2008年 4月～	1年
埼玉県鹿谷市	埼玉県鹿谷市道路台帳補正業務委託	2009年 3月	
例 2：工期が長い物件の実務期間と年数を記す。			
神奈川県清流村	神奈川県清流村土地評価基礎資料作成業務 (平成 22 年 4 月～25 年 3 月) 群馬県甘川市統合型 GIS 導入業務 (平成 22 年 9 月～23 年 3 月)	2010年 4月～	3年
群馬県甘川市		2013年 3月	
例 3：前職の経歴も含める場合。この場合の証明印は、原則、現在の勤務先証明印とする。			
測量株式会社 技術部	大縮尺地形図の図化・編集	2010年 4月～ 2011年 3月	1年
例 4：中途入社等で、業務の工期期間中に担当した物件は、担当を始めた月から記す。			
測技協株式会社 技術部技術 1 課	山梨県笹笹町 2,500 分 1 都市計画図作成業務委託（平成 23 年 4 月～24 年 3 月）	2011年 5月～ 2012年 3月	11ヶ月
例 5：複数の物件工期が重なっている場合は、重なった期間は一つとして計算に入れる。			
測技協株式会社 技術部技術 1 課	千葉県町川市固定資産台帳作成業務 (平成 25 年 4 月～平成 27 年 3 月) 千葉県浦高町航空写真撮影業務(平成 26 年 12 月～平成 27 年 5 月) 測技県災害状況調査（平成 27 年 4 月～平成 28 年 2 月）	2013年 4月～ 2016年 2月	2年 11ヶ月

4.4. 受験資格証明書類の準備

業務経歴書に続いて、「(様式 1-3-2 号)2023 年地理情報標準認定資格講習会・同認定試験 証明書等添付用紙」に、資格要件を証明する書類を貼付けます。書類は、PDF 形式で準備します。メール送信できない場合は、貼付欄に収まる様に、適宜折りたたんでノリで貼付けます。資格要件に対応する証明書類は下表のとおりです。

実務経歴年数 (修士、博士含)	資格要件※	証明に必要な書類
2年	1. 初級技術者認定試験合格者 2. 測量士(補)、情報処理技術者*3、技術士(補)*4、技術士一次試験合格者*4のいずれか	1. 初級技術者登録証書の写し、又は合格証書の写し*5 2. 測量士(補)登録証の写し、又は測量士(補)登録証明書の写し*6、もしくは、情報処理技術者試験合格証書の写し、又は技術士一次試験合格証の写し、同二次試験合格証の写し、技術士(補)登録証明書、技術士(補)登録証の写し
5年*1	1. 測量士(補)、情報処理技術者*3、技術士(補)*4、技術士一次試験合格者*4のいずれか	1. 測量士(補)登録証の写し、又は測量士(補)登録証明書の写し*6、もしくは、情報処理技術者試験合格証書の写し、又は技術士一次試験合格証の写し、同二次試験合格証の写し、技術士(補)登録証明書、技術士(補)登録証の写し

※ 受験には、上記証明書類の他、対象の講習会の受講が必要となります。(講習会の受講免除申請については後述)

※ 過去に受講・受験したことがある同じ級の受講・受験を申し込む場合は、過去の受講・受験を証明するものの写しをもって、業務経歴書及び証明書等の提出にかえることが可能です。(様式 1-3-2 号 2023 年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙)

- *1 指定の様式で地理空間情報に関する業務経歴書の提出によります。
- *2 修士・博士は **2年の在学期間**を上限として算入可能です。算入する場合は修了証書等(例: JABEE 修了証、学位記、卒業(修了)証書)の写しを提出する必要があります。
- *3 IPA 情報処理技術者試験の「基本的知識・技能」に該当する**レベル 2 以上**になります。
- *4 技術部門は問いません。
- *5 **合格証書・登録証書の再発行はしません**のでご注意ください。ただし、有料で各種証明書を再発行します。詳細はこの後の 4.6【**受講証明書・合格証書・登録証書の再発行**】を参照してください。
- *6 測量士名簿記載事項証明書、測量士(補)試験合格通知の写しでも可とします。

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合の措置

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合は、**該当資料の余白に赤字で変更理由を記入**してください。

例: 結婚等による姓名の変更のため

4.5. 講習会受講免除申請の添付資料の作成

講習会受講免除の申請には、添付資料を準備してください。【該当しない方は、次へ進んでください。】

「様式 1-3-2 号 2023 年地理情報標準認定資格講習会・同認定試験証明書等添付用紙」に、指定講習の受講を証明する書類を貼付けます。書類は、PDF 形式で準備します。メール送信できない場合は、貼付欄に収まる様、適宜折り畳んでノリで貼付けます。様式 1-3-2 号の用紙が、受験資格要件を証明書類の貼付等により複数枚にわたる場合は、全ての様式 1-3-2 号の用紙のホチキス留めをお願いします。

- 下表に指定された講習会のいずれかの受講により、受験資格である講習会の受講を免除します。
- 類似の講習であっても、一定期間が経過し、講習内容が現在の規格に対応していないものについては、同等性の観点から指定講習となっていないこともあることを予めご承知おきください。

区分	指定講習(各区分のいずれかを満たす者)	申請に必要な書類
中級技術者	これまでの中級技術者講習	過去の受講証明書の写し又は受講修了証明書*1 *過去の受験票は不可
	当協会及び全国測量設計業協会連合会の有料の地理情報標準の研修会	修了証等の写し
	日本測量協会地理空間情報専門技術認定*2	合格証の写し
	空間情報デザインスクール(SIDS 中級編)	修了証の写し
	国土交通大学校の関連研修*2	修了証の写し

* 指定の様式に当該書類を添付することで、受講免除の申請とみなします。

*1 公益財団法人 日本測量調査技術協会が発行する証明書です。

*2 別表1に対象となる研修コースを示します。

- 申請に必要な添付書類として、修了証またはその写しを準備してください(写しは、縮小も可)。
- 修了証を紛失している場合は、講習実施機関に再発行等の依頼を行ってください。当協会では、原則として書類のご提出が無い場合には受講の確認をすることは出来ません。予めご承知おきください。
- **【ご注意】受講証明書の紛失等は十分ご注意ください。**受講証明書を紛失等した場合は、有料で受講修了証明書を発行します。詳細はこの後、4.6【受講証明書・合格証書・登録証書の再発行】を参照してください。
- 講習免除の対象となるか不明な場合は、認定資格係宛に、件名を【講習免除確認】とし、講習実施機関名、講習会正式名、受講年月日(期間)を記してメールでお問合せをお願いします。

〈別表1〉

講習会受講免除の対象研修一覧

公益社団法人 日本測量協会 地理空間情報専門技術認定

専攻領域	認定課目(級別)	備考
地理情報	GIS(2級)	認定登録者、又は全科目の合格者
	GIS(1級)	認定登録者、又はIIコース(3.標準化、及び4.製品仕様)の科目合格者

国土交通大学校

年度	研修名
平成 17 年度	専門課程 地理情報標準研修
平成 18 年度	専門課程 地理情報標準研修
平成 19 年度	専門課程 高等測量研修
平成 20 年度	専門課程 地理情報標準研修
	専門課程 公共測量企画
	専門課程 高等測量研修
平成 21 年度	専門課程 地理情報標準研修
	専門課程 公共測量企画
	専門課程 先端測量科学技術(地理空間情報)研修
	専門課程 高等測量研修
平成 22 年度	専門課程 公共測量研修(全期間コース)
	専門課程 公共測量研修(地理情報標準特化コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 23 年度	専門課程 公共測量研修 A 日程(公共測量実務コース)
	専門課程 公共測量研修 C 日程(地理情報標準コース)
	専門課程 公共測量研修 D 日程(指導・助言コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 24 年度	専門課程 公共測量研修(中級コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 25 年度 ～	専門課程 公共測量研修(中級コース)
	専門課程 高等測量研修
平成 27 年度	専門課程 GIS 中級
平成 28 年度	専門課程 公共測量の設計積算
	専門課程 高等測量研修
	専門課程 GIS 中級(業務への活用支援)
平成 29 年度 ～	専門課程 公共測量の設計積算
	専門課程 高等測量研修
令和 4 年度	専門課程 GIS 応用(問題解決能力の向上)
令和 5 年度	専門課程 公共測量研修
	専門課程 高等測量研修
	専門課程 GIS 応用(問題解決能力の向上)

● **添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合の措置**

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合は、該当資料の余白に赤字で変更理由を記入してください。

例:結婚等による姓名の変更のため

2023年地理情報標準認定資格認定試験 証明書等添付用紙(中級)

氏名を記入してください。

氏名	地理 太郎
----	-------

証明書等添付用紙

(※枠の中に収まる様に、適宜折りたたんでノリで貼付けしてください)

証明に必要な書類を添付してください。

添付資料の氏名と現在の氏名が異なる場合は、

該当資料の余白に赤字で変更理由を記入してください。

例：結婚による姓名の変更のため

過去に同じ級を受験したことがある場合は、過去の受験を証明するものの写しをもって証明書等に代えることが可能です。

4.6. 受講証明書・合格証書・登録証書の再発行

受講証明書、合格証書、登録証書の再発行は行いません。

- ・受講証明書: 有料で受講修了証明書を発行いたします。
- ・合格証書: 有料で合格証明書を発行いたします。
- ・登録証書: 有料で登録証明書を発行いたします。

受講証明書・合格証書・登録証書を紛失等した場合は、有料(2,200円)で各証明書の発行をします。詳細は、認定資格係宛に、件名を【〇〇証明書発行依頼】とし、メールでお問合せをお願いします。

5. 受講・受験料の振込と申込書の送付・書類審査

5.1. 受講・受験料の振込と申込書の送付

- 完成させた登録更新申込書、添付資料は、当協会の認定資格係宛に PDF(暗号化でも受理可)でメール送信してください。その際、メールの件名と添付する申込書ファイル名、添付資料ファイルを以下としてください。

件名:【中級申込書】受講受験番号

申込書ファイル名(件名と同名):【中級申込書】受講受験番号

添付資料ファイル名:【中級添付資料】受講受験番号

Email: s-gi-cert@sokugikyo.or.jp

* 受講受験番号は申込書に印字されているもので、半角で入力してください。

- メールで送信できない場合は簡易書留で郵送してください。

郵便番号: 169-0075

住所: 東京都新宿区高田馬場 4-40-11 看山ビル 6 階

宛先: 公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係

- 封書には、差出人の氏名、住所を明記してください。
- **期限は 2023 年 9 月 25 日(月)**です。日程に余裕を持って申込をお願いします。
- 提出された申込書は、申込を取り消す場合でも返却いたしません。また、不備があった場合も返却せず、あらたに提出をお願いしています。予めご了承ください。
- **2023 年 9 月 28 日(木) 15 時まで**に、**受講・受験料の口座振込をお願いします。**

- 振込口座:

みずほ銀行 高田馬場支店 普通 2865889

ザイ)ニホンソクリヨウチヨウサギジユツキヨウカイコウシユウ シケングチ

公益財団法人日本測量調査技術協会 講習・試験口

- 金額(税込):

・受講・受験者 66,000 円(税込)

・再受講・受験割引適用者 55,000 円(税込)

・受講免除対象者(試験のみ) 11,000 円(税込)

※振込み額は、税込でお願いします。

※割引適用者は、5.2【各種割引の適用・申請方法】の詳細をご確認ください。

- 振込手数料は、振込者負担とします。
- 払込人名義は、受講・受験番号の左から 6 つ目からの 3 桁の数字と氏名(カタカナ)にしてください。
◇ 例: 2xSMF001TK 地理太郎さんの場合⇒001チリタロウ
- 振込依頼人番号を入力する場合も、上記の 3 桁数字としてください。

- 複数の受験者分を在職する企業等から一括で振り込む場合や、ネットバンキングの利用等で上記のように打電ができない場合は、事前に認定資格係へご連絡ください。その際は、次の点をご連絡ください。

・所属する企業名等

・受講・受験番号

・氏名

・振込金額

※複数の受講・受験者分をお振込みの場合は、各受講・受験者それぞれの金額がわかるようにお知らせください

- 領収証は、銀行振込の利用明細書をもって代えさせていただきます。
- 受講・受験者本人の都合（感染防止対策に該当など）によりキャンセルされた場合の受講・受験料は、原則として返金しません。
- 主催者側の都合（感染拡大など）により中止になった場合の受講・受験料は、原則として返金しません。
- 納入いただいた受講・受験料の次回以降の受講・受験への振替、及び他者分への充当は認めません。
- 講習会受講料は、テキスト代を含みます。

5.2. 割引の適用・申請方法

- 再受講・受験となる方は、以下の申請によって受講・受験料の割引が適用されます。
過去に受講・受験をされた方が、学習のために再度受講・受験をされる場合に申請いただけます。（受講のみは受け付けません。）
下記の証明書を様式 1-3-2 号に添付の上、様式 1 号の受講・受験区分の内『再受講受験』に○をすることにより申請とみなします。
・過去に受講した際の受講証明書（または受講修了証明書）の写し ※過去の受験票は不可

ご不明点等は認定資格係 (s-gi-cert@sokugikyoku.or.jp) 宛に、件名を【再受講・受験割引について】とし、メールでお問合せをお願いします。

5.3. 書類審査

- 書類審査により、受講・受験、又は受講免除の資格要件を満たさない場合は、通知の上、既にお支払いいただいた受講・受験料、又は受験料から振込手数料を差し引いて返金します。なお、受講免除の要件を満たさない場合は不足分の受講料をお支払いいただくことで受講・受験が可能となります。
- 認定資格係からメール等にて、受講・受験料の振込と申込書に関するお問合せをする場合があります。
- 各会場の定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

6. 受講・受験票の受信

- 受講・受験票は、受講・受験料の振込と申込書受理が確認できた方へ、受講・受験票および感染症対策の注意事項を添付したメールを送付いたします。

- 講習・試験初日より1週間前になっても受講・受験票を添付したメールが届かない場合は、認定資格係までご連絡ください。なお、ご連絡は当協会の営業日※にお願いします。
※営業日・時間：平日 9:00~17:00 休日：土日祝祭日、年末年始 12月29日～翌年1月3日
- 受講者の皆様には、申込書受付締切日以降、事前学習のための講習テキスト閲覧に関するご案内を差し上げます。より効果的な講習を受講して頂くために事前学習をお勧めします。
- 講習テキスト閲覧サイトは、受講受験の申込をした方を対象に申込締切日以降に講習テキストの内容をウェブ上で公開するものです。受講免除の申込をした方は閲覧できません。また、講習テキスト閲覧サイトからのダウンロードや印刷は可能です。テキスト表紙に記載しています注意事項をお読みいただき、取り扱いにご注意ください。

7. 受講・受験

7.1. 受講・受験票

- 受講・受験票は、印刷してご持参ください。
- 受講・受験票は紛失しないよう、十分ご注意ください。
- 受講・受験に当たっては、受講・受験票および感染防止対策に記載された注意事項にご留意ください。
- 受講・受験票の再発行は、認定資格係へメールにてご連絡ください。ただし、講習・試験当日の再発行はできません。予めご了承ください。

7.2. 受講・受験会場

- 視力の弱い方はメガネ等を持参してください。
- 会場は換気のため空調は微調整が難しいため、体温調整の出来る服装でお越しください。
- 会場内は禁煙です。喫煙は施設から指定された場所をお願いします。全館禁煙となっている会場では喫煙は出来ません。
- 会場には駐車場を確保していません。自家用車での来場はご遠慮ください。ご来場は公共交通機関を利用してください。
- 会場への道順や施設の状況等の問合せ、当日の遅刻や欠席の連絡等を直接会場にすることはご遠慮ください。また会場の下見等の目的で、事前の施設内への立ち入りは行わないでください。お問合せは、認定資格係宛にお願いします。
- 弁当や飲み物の会場への持ち込みは可能です。昼食を会場でとることが出来ます。
- ゴミ箱は有りません。弁当ガラ等を含んだ全てのゴミは、持ち帰るようにお願いします。
- その他、受講・受験票および感染症対策に記載された注意事項にご留意ください。

7.3. 講習

- 講習テキスト冊子は、当日の会場にて配布します。持ち帰り用の袋等をご用意ください(A4、幅約 3 cm、重さ約 1 kg)。ICレコーダー等の録音可能な電子機器による講習の録音は、不可とします。
- 携帯電話やスマートフォンは電源を切るか、マナーモードに設定してください。
- 講習を中座する場合は、講習が始まる前に講師、または会場の講習・試験事務局員へ連絡してください。CPDポイント数の変更手続きを行います。
- 講習中は、お手洗い、緊急電話以外の入退出は原則禁止です。入退出する際は静かにお願いします。

7.4. 試験

- **試験監督の指示、問題用紙に記載された「試験に関する注意事項」に従ってください。**
- 次の所持品は、試験開始前までにかばん等へしまってください。試験時間中に使用または所持、机の上に置いていたり、身に着けていたりすると不正行為となります。
 - ・携帯電話やスマートフォン、電子辞書・電卓等の電子機器類(必ず電源を切ること・アラーム機能付きの電子機器類はアラーム設定を解除して電源を切ること)、時計以外の機能をもつ時計(スマートウォッチ等)、イヤホン(電波の受信機能を持つもの)
 - ・缶、カップ(紙、プラスチック、陶器製等)
 - ・筆箱・筆入れ等、筆記用具を入れるもの
 - ・めがねケース等のケース類
- **試験時間中に机の上に置けるものは、次の通りとします。**これら以外の所持品の使用又は置いていることが発覚した場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かる場合があります。
 - ・受講・受験票
 - ・黒鉛筆またはシャープペンシル(芯は、HBより柔らかいもの)
 - ・消しゴム
 - ・その他受験票に記載されているもの

※その他詳細は受験票の注意事項をご確認ください。それら以外の所持品の使用又は置いていることが発覚した場合は、解答を一時中断させて、試験終了まで預かる場合があります。

7.5. 受講・受験に際して配慮を希望する方

受講・受験に際して配慮を希望する場合、受講・受験席の要望がある場合は、予め認定資格係までご相談ください。

◆地理情報標準認定資格及び申込手続き等に関する問合せ先

公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係

住所: 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-40-11 看山ビル 6 階

電話: 03-3362-6840

FAX: 03-3362-6841

HP: <https://www.sokugikyo.or.jp/>

E-mail: s-gi-cert☆sokugikyo.or.jp (☆をアットマークに変更してください)

営業日・時間: 平日 9:00～17:00

休日: 土日祝祭日、年末年始 12 月 29 日～翌年 1 月 3 日

申込書・確認書類等の証明書類については返却いたしません。また、いただいた個人情報、本認定資格制度の運営を目的として利用し、当該情報は、当協会の個人情報保護方針に基づき厳重に管理します。

プライバシーポリシー https://www.sokugikyo.or.jp/privacy_policy.html

以上